

研究名：術前血液培養陽性症例の肝移植周術期の検討

1．研究の目的

肝移植を必要とする患者さんは術前に感染症を発症することが多く、活動性の感染症により肝移植が適応外となることもあります。しかし感染症でも血液培養陽性かつ患者さんの状態が安定している症例の肝移植適応は現在明確ではありません。本研究では血液培養陽性症例の肝移植術の周術期の経過を検討し、より適切な肝移植適応を明らかにすることを目的としています。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて2005年11月～2019年11月までに肝移植術をうけられた患者さん

研究期間：倫理審査委員会承認後～2021年12月

研究方法：診療録をもちいて後方視的に検討します

3．研究に用いる情報の種類

体重、身長、原疾患、術中輸血量、術後ICU滞在日数、人工呼吸管理日数など

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報には保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表・学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2020年2月28日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 麻酔科 馬場千晶

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7960）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 麻酔科 馬場千晶（責任者氏名）